

1 調査の概要

(1)実施期間：令和3年12月3日(金)から令和3年12月17日(金)まで

(2)調査対象：武蔵村山市立第三小学校 保護者(320名)

(3)調査内容：学校経営方針にある4つの教育課題に関する質問紙調査(4選択方式)
「A大変あてはまる」「Bあてはまる」「Cあまりあてはまらない」「Dあてはまらない」の4段階で回答し、
回答不能の場合は、「E分からない」で回答

(4)今年度調査の特徴

- ・昨年度調査と質問事項の内容を同じにすることで、経年比較を実施する。
- ・ウェブシステムによる回答と紙媒体による回答の両方で実施する。
- ・学校の現状と取組が分かるようリーフレットを保護者に配布する。



2 調査結果を踏まえた次年度に向けての改善内容

<調査結果から見てくる現状>

- ・コロナ禍において、保護者は、学校の教育活動における児童の様子が見えにくく、不安に思っている。
- ・基礎学力の定着を含む学力向上に向けての学校の方針に対して、学校からの情報発信が不十分である。
- ・教職員の言動等に対して、教職員間で改めて確認する必要がある。

<次年度に向けての方向性>

- ◎児童の安全・安心を保障した上での柔軟な教育活動の実施(学校公開、情報発信の工夫など)
- ◎保護者・地域との連携の強化(保護者への適正なフィードバック、地域人材の有効活用など)
- ◎教育公務員としてのプロ意識の向上(毅然・丁寧・信念)

3 各質問項目における調査結果

※保護者240名からの回答、回収率 約75%

※評価基準：「A大変あてはまる」「Bあてはまる」と回答した割合が85%以上を「高い理解をいただいている」、70%以上85%未満を「概ね理解をいただいている」、70%未満を「課題として捉える」と設定

質問項目	上段: 回答結果	下段: 保護者からの主な意見	評価
(1) 朝の時間を活用した朝学習や低学年において支援員等を活用するなど、個に応じた指導を徹底させ、基礎学力の定着に努めている。【確かな学力の育成】	<p>R2: 15.3%, 54.9%, 7.4%, 1.4%, 20.9%</p> <p>R3: 7.9%, 42.5%, 12.5%, 4.2%, 32.9%</p>	<p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は50.4%で、昨年度より19.8ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は16.7%で、昨年度より7.9ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は32.9%で、昨年度より12.0ポイント増加しました。</p> <p>◆プリント等を活用して行っていることは伝えられていますが、実際やっているかは不明です。 ◆今の支援員の人数では足りないと感じている。低学年のみではなく、全学年に配置するべきだと思います。 ◆主体性を大切にしているのはよいことですが、出来ない子への支援を含めた教育活動であってほしいです。 ◆学習に対して、様々な配慮や新しい試みなど、児童一人一人のために尽力くださって感謝しています。</p>	課題
(2) 多様な読書活動(朝読書・読書旬間・読み聞かせ等)を行い、児童の表現力や想像力等が高まるように努めている。【確かな学力の育成】	<p>R2: 23.3%, 56.3%, 8.8%, 0.5%, 11.2%</p> <p>R3: 18.8%, 54.6%, 11.7%, 3.3%, 11.7%</p>	<p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は73.4%で、昨年度より6.2ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は15.0%で、昨年度より5.7ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は11.7%で、昨年度より0.5ポイント増加しました。</p> <p>◆日頃、どんな本を読んだのか話をしてくれます。本を読むことの大切さを伝えてくれていると感じています。 ◆高学年になるにつれ、読書の習慣が少なくなりました。月に一度でも図書時間を設けてほしいです。 ◆図書の先生がお薦めの本を子供たちに紹介してくれてありがとうございます。</p>	概ね理解
(3) ICT機器等(児童用タブレットや教員提示用スクリーン等)を効果的に活用し、児童が学習活動に主体的に学ぶように努めている。【確かな学力の育成】	<p>R2: 17.2%, 46.0%, 10.2%, 2.3%, 24.2%</p> <p>R3: 15.0%, 54.6%, 11.7%, 5.0%, 13.8%</p>	<p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は69.6%で、昨年度より6.4ポイント増加しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は16.7%で、昨年度より4.2ポイント減少しました。「E分からない」と回答した割合は13.8%で、昨年度より10.4ポイント減少しました。</p> <p>◆タブレットを使用した授業をもっと増やしてもらえると嬉しいです。 ◆タブレットを個人持ちにすることで、学習面の効果効率化を図り、学力向上を目指すことは大切です。 ◆6年生は授業で使用する頻度が高く、実用的なアプリを活用しているのがいいです。</p>	成果
(4) 授業中の学習規律が徹底されているとともに、宿題(家庭学習を含む)を計画的・継続的に出している。【確かな学力の育成】	<p>R2: 27.9%, 53.0%, 8.4%, 5.6%, 5.1%</p> <p>R3: 20.8%, 50.0%, 16.7%, 6.7%, 5.8%</p>	<p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は70.8%で、昨年度より10.1ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は23.4%で、昨年度より9.4ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は5.8%で、昨年度より0.7ポイント増加しました。</p> <p>◆個性もあり、立ち歩きを制限するのは難しいと思いますが、学習規律が徹底されているとは思いません。 ◆毎日、宿題が出されていて、授業の復習ができているように感じます。 ◆学校が宿題をチェックしているのか、今いち分かりません。子供が宿題に対して甘く見てしまい困っています。 ◆自主学習を重んじる方針に変わり、宿題が少なくなり、家庭での学習時間が極端に減った感じがします。</p>	概ね理解
(5) 道徳科の授業において、児童同士で話し合いの場を設定するなど、自己の考えが深まるように指導の工夫を図っている。【豊かな心の育成】	<p>R2: 19.5%, 43.3%, 7.9%, 0.5%, 28.8%</p> <p>R3: 7.9%, 46.3%, 8.8%, 2.5%, 34.6%</p>	<p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は54.2%で、昨年度より8.6ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は11.3%で、昨年度より2.9ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は34.6%で、昨年度より5.8ポイント増加しました。</p> <p>◆道徳授業の充実は、児童の心の成長に繋がります。思いやり・感謝・向上心を育む教育を求めます。 ◆子供から授業の話聞いたことがありません。道徳の内容が把握できるよう、連絡をお願いします。 ◆児童同士の話し合いの場については、授業参観がなかったため見ていないので分かりません。</p>	課題

<p>(6) 学校生活アンケートの実施や児童会と連携した取組を行うなど、いじめ・不登校の未然防止、早期発見に努めている。【豊かな心の育成】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は47.9%で、昨年度より22.4ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は17.1%で、昨年度より5.9ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は35.0%で、昨年度より16.4ポイント増加しました。</p> <p>◆いじめを早期に発見し未然に防ぐためにも、SOSを出しやすい環境を学校・家庭で作れるといいと思います。 ◆学校生活アンケートなどの具体的な内容を聞いたことがないので、保護者会等で説明してほしいです。 ◆問題が起きた際のフォローを丁寧をお願いします。いじめが発覚した際に同様にならないか不安になります。</p> <p>課題</p>
<p>(7) 児童への敬称を付けた呼名や明るいあいさつ、教室の掲示物など児童一人一人を大切にしたい教育活動を実践している。【豊かな心の育成】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は68.4%で、昨年度より11.6ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は11.7%で、昨年度より3.4ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は20.0%で、昨年度より8.4ポイント増加しました。</p> <p>◆注意する際は敬称をつけない先生がいると聞いています。名前を呼び捨てにする、挨拶を返してくれるが暗いときがある先生がいるとのこと、少し冷たい態度だと感じています。 ◆敬称をつけた呼名について、児童はその意味すら理解しておらず家庭での指導の仕方に悩んでいます。</p> <p>課題</p>
<p>(8) 体育の時間や体育的行事(運動会、丘の上スポーツタイム等)の充実を図り、児童の体力向上に努めている。【健やかな体の育成】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は85.1%で、昨年度より5.1ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は7.9%で、昨年度より1.8ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は7.1%で、昨年度より3.4ポイント増加しました。</p> <p>◆子供が「休み時間にも、担任の先生と追いつけっこなどをしているんだよ」ととても嬉しそうに話してくれます。 ◆体力向上は、他校に比べて劣っているため、充実しているとは思いません。</p> <p>高い理解</p>
<p>(9) 換気や消毒、手洗い、マスク着用などの感染対策を徹底させ、児童・保護者の安心・安全に努めている。【健やかな体の育成】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は85.9%で、昨年度より3.0ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は5.0%で、昨年度より0.8ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は9.2%で、昨年度より2.2ポイント増加しました。</p> <p>◆学校の様子が分からず大変心配です。感染状況に応じて、臨機応変に学校公開の日を設けてほしいです。 ◆運動の際はマスクを外す、過剰な手指消毒はしないなど、感染対策を逆にやり過ぎないでほしいです。 ◆成長途中の子供たちにマスク着用を常にさせないでほしいです。(マスク着用のデメリットも指導してほしい)</p> <p>高い理解</p>
<p>(10) 英語活動支援員を効果的に活用し、全学年における英語教育を実施するなど、国際理解・国際感覚の醸成に努めている。【特色ある学校づくり】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は77.5%で、昨年度より2.0ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は11.3%で、昨年度より3.9ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は11.3%で、昨年度より1.7ポイント減少しました。</p> <p>◆毎年行われていた横田基地の子供たちとの交流がなくなり、もし何もなかったとしたら、代わりに何か違う形で交流をできればよかったですと思います(オンラインや文通など)。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(11) 学校運営連絡協議会を中心に、青少対やグリーンサポーターなど、保護者・地域と協働した活動を通じ、児童の健全育成を図っている。【特色ある学校づくり】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は79.2%で、昨年度より0.8ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は7.5%で、昨年度より1.0ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は13.3%で、昨年度より0.2ポイント減少しました。</p> <p>◆地域行事など子供たちのために活動している地域の団体の内容を知らない方が多いので、リーフレット等に紹介していただけるといいと思います。</p> <p>概ね理解</p>
<p>(12) 連絡メールやホームページ、学校公式ツイッター等で教育活動の様子を伝えるなど、積極的な情報発信に努めている。【特色ある学校づくり】</p>	<p>上段: 回答結果 下段: 保護者からの主な意見</p> <p>「A大変あてはまる」、「Bあてはまる」と回答をした割合は88.8%で、昨年度より0.5ポイント減少しました。また、「Cあまりあてはまらない」、「Dあてはまらない」と回答をした割合は6.7%で、昨年度より0.2ポイント増加しました。「E分からない」と回答した割合は4.6%で、昨年度より0.4ポイント増加しました。</p> <p>◆学校外で頑張ったことを表彰しただけだと、子供にとって自信に繋がると思います。表彰してもらいたいとき、どのように申告すればよいのか紹介していただけたらいいと思います。 ◆満足、社会科見学等で、リアルタイムでお知らせしてくれて子供の様子がよく分かります。</p> <p>高い理解</p>